

会員各位

令和3年8月16日

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）第5波

医療体制逼迫に際して妊婦のコロナ感染に対する対応のお願い

一般社団法人東京産婦人科医会

会長 山田正興

母子保健部 谷垣伸治

平素から医会活動にご協力を頂き、感謝申し上げます。

東京都では、コロナ陽性となった場合は、保健所が入院調整をしていますが第5波による

患者急増を受けて、妊婦においても宿泊療養、自宅療養になるケースが想定されます。

このような状況を踏まえ、妊婦さんなどに対して以下のような対応をお願いします。

1) 妊婦がコロナ陽性になった場合は妊婦健診を行っている産婦人科医に必ず連絡

を入れて頂けるよう妊婦健診時に説明してください。

2) コロナ陽性妊婦からの電話相談等にかかりつけ医としてご協力下さい。

3) もし、症状が悪化するなど急な入院等の医療が必要となった場合は地域の保健所

に速やかに連絡し、指示を仰いでください。

4) 東京都周産期母子医療センター及び周産期連携病院を再掲します。

5) 周産期母子医療センターや連携病院等の緊急受け入れが困難な場合は

コロナ感染罹患妊婦の出産や帝王切開等を嚴重な感染防御対策下で、自施設など

でも行わなければならない事態もあり得ると思います。このような事態を避ける

意味から今まで以上に周産期母子医療センターや連携病院と連絡を密にして頂きますようお願いいたします。

6) 新型コロナウイルス陽性妊婦から出生した新生児の管理

①出生直後から母親から新生児を隔離し、保育器隔離することで、新生児は

濃厚接触者扱いとはなりません。

②生後24時間以内と48時間以降の2回PCR又はLAMPなどの核酸増幅検査

(咽頭ぬぐい液が推奨される)を行い、2回陰性であれば、保育器隔離を解除できます。やむを得ない事情がある場合には、24～48時間の検査1回だけでも許容されます。

(参考文献)

新型コロナウイルス感染症に対する出生後早期の新生児への対応について

第4版 日本新生児成育医学会、2020年10月19日発行

<http://jsnhd.or.jp/pdf/20201019COVID-19.pdf>

7) 地区医師会からのコロナ陽性妊婦に対する相談にも応じて頂きますよう

お願い致します。

8) 引き続き、妊婦さんへのコロナワクチン接種を勧奨して頂くとともに同居する

夫を含めた家族への接種勧奨をお願い致します。

新型コロナウイルス感染第5波による医療供給体制の逼迫に際して、会員の皆様にはできる限りのご尽力を賜りますようお願い申し上げます。なお、日本産婦人科医会のHPにも逼迫した医療体制に対しての指針が掲載されていますので、参考にして下さい。

東京都周産期母子医療センター及び周産期連携病院の現況

令和3年7月1日

■ 周産期母子医療センター

単位：床

区分	施設名	所在地	NICU	M-FICU	指定・認定年 月	
区部	総合	愛育病院	港区	12	9	H11年 4月
		東京慈恵会医科大学附属病院	港区	12	6	R2年 12月
		東京大学医学部附属病院	文京区	21	6	H23年 4月
		昭和大学病院	品川区	15	9	H15年 4月
		東邦大学医療センター大森病院	大田区	15	9	H9年10月
		日本赤十字社医療センター	渋谷区	15	6	H13年11月
		国立成育医療研究センター	世田谷区	21	6	H24年 8月
		東京女子医科大学病院	新宿区	18	9	H9年10月
		都立大塚病院	豊島区	15	6	H21年10月
		帝京大学医学部附属病院	板橋区	12	10	H10年 4月
		日本大学医学部附属板橋病院	板橋区	12	9	H14年 4月
		都立墨東病院	墨田区	15	9	H11年 6月
		総合周産期母子医療センター区部計(12施設)			183	94
	地域	聖路加国際病院	中央区	6	—	H12年 4月
		順天堂大学医学部附属順天堂医院	文京区	8	4	H9年10月
		東京医科歯科大学医学部附属病院	文京区	6	—	H27年 4月
		東京医科大学病院	新宿区	12	6	H9年10月
		慶應義塾大学病院	新宿区	9	6	H16年 6月
		国立国際医療研究センター病院	新宿区	6	—	H22年10月
		東京女子医科大学東医療センター	荒川区	9	—	H16年 9月
		葛飾赤十字産院	葛飾区	12	—	H9年10月
		賛育会病院	墨田区	6	—	H9年10月
昭和大学江東豊洲病院		江東区	15	—	R2年 5月	
地域周産期母子医療センター区部計(10施設)			89	16		
区部計(22施設)			272	110		
多摩	総合	杏林大学医学部附属病院	三鷹市	15	12	H9年10月
		都立多摩総合医療センター・小児総合医療センター	府中市	24	9	H22年 4月
		総合周産期母子医療センター多摩計(2施設)			39	21
	地域	町田市民病院	町田市	6	—	H21年 2月
		国家公務員共済組合連合会 立川病院	立川市	6	—	H27年 4月
		武蔵野赤十字病院	武蔵野市	6	—	H18年 4月
公立昭和病院		小平市	6	3	H25年 4月	
地域周産期母子医療センター多摩計(4施設)			24	3		
多摩計(6施設)			63	24		
合計(28施設)			335	134		

(注) 病床数(NICU及びM-FICU)は認定病床数である。

■ 周産期連携病院

区分	施設名	所在地	NICU	M-FICU	指定年月
区部	日本医科大学附属病院	文京区	3	—	H21年 3月
	独立行政法人国立病院機構東京医療センター	目黒区	3	—	H21年 3月
	東京北医療センター	北区	6	—	H21年 3月
	東京都保健医療公社豊島病院	板橋区	—	—	H22年10月
	順天堂大学医学部附属練馬病院	練馬区	6	—	H21年11月
	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	葛飾区	—	—	H21年 4月
	周産期連携病院 区部計(6施設)			18	0
多摩	青梅市立総合病院	青梅市	—	—	H22年 4月
	日本医科大学多摩永山病院	多摩市	3	—	H21年 3月
	東海大学医学部附属八王子病院	八王子市	—	—	H31年 4月
	稲城市立病院	稲城市	—	—	H30年 4月
	日野市立病院	日野市	—	—	H30年10月
	東京慈恵会医科大学附属第三病院	狛江市	—	—	H25年 1月
周産期連携病院 多摩計(6施設)			3	0	
合計(12施設)			21	0	
計(40施設)			356	134	